

／ 発見！ ／



おごおり遺産

No.39

(特別編) マツリ



祭祀(マツリ)は、はるか昔からさまざまな祈りを込めて行われていました。弥生時代の小郡ではどんなマツリが行われていたのでしょうか。

小郡の弥生時代の遺跡では、実用に向かない

装飾された土器やミニチュアサイズの土器、武器の形をしながら使用するには薄すぎる青銅器などが出土しています。これらは当時のマツリで使われていたと考えられるものです。そんな弥生時代のマツリを紹介する特別展を開催します。



入場無料

埋蔵文化財調査センターで特別展を開催

今回の特別展では「弥生時代の人たちがどのようなマツリを行っていたのか」を、残された痕跡からたどります。

◆ マツリ〜小郡のまじないで使われた

弥生時代の遺物たち

会期 9月14日(土)〜12月14日(土)

時間 9時〜16時半

休館日 9月15日(日)・17日(火)

10月20日(日)・21日(月)

11月17日(日)・18日(月)

◆ 主な展示品 ◆

◆ 多鈕細文鏡(たちゅうさいもんきょう)

小郡若山遺跡から出土した国指定重要文化財。元興寺文化財研究所(奈良県)で、青銅鏡の再修復と保存箱の作成を

行い、令和6年3月に小郡市に戻ってきました。普段はレプリカを展示していますが、特別展では本物を展示します。



小郡若山遺跡・青銅鏡

◆ 銅戈(どうか)

寺福童遺跡から出土した県指定有形文化財。当時の集落から遠く離れた穴の中に、並べた状態で埋められていました。当時の人たちがどのように埋めたのか分かる貴重な発見例です。



寺福童遺跡・銅戈

関連イベント

特別展記念講演 「弥生時代のマツリ」



申込フォーム

日時 10月5日(土)／13時半〜15時

会場 埋蔵文化財調査センター 研修室

講師 武末純一さん

福岡大学名誉教授

「春日市奴国の丘歴史資料館名誉館長」

定員 60人(先着順)

申込方法 電話・ファクス・申込フォームで

①住所②氏名③電話番号をお知らせください

申込開始 9月9日(月)／9時

埋蔵文化財調査センター

TEL 75・7555 FAX 75・2777